

No. 1487

全斗煥大統領来日

韓国の全斗煥（チョン・ドゥホァン）大統領は9月6日国賓として来日しました。韓国の国家元首が日本を公式訪問するのは史上初めてのことです。

迎賓館で天皇陛下のお出迎えを受けたチョン大統領夫妻は皇太子殿下御夫妻と握手。「近くて遠い国」から「近くてさらに近い関係」を築くために訪日したと来日の意義を強調しました。

迎賓館朝日の間で行なわれた中曽根首相との第一回首脳会談。朝鮮半島の緊張緩和を中心に1時間半にわたって話し合いました。皇居での宮中晩さん会で天皇陛下は「両国の間に不幸な過去が存したことは誠に遺憾であり再び繰り返されてはならないと思います」と述べられました。全韓国大統領の来日を機に日韓新時代へ新しい第一歩を歩み始めたのです。

ふれあい

— 動物愛護週間 —

富士の裾野に、たくましい野性の世界をくりひろげる富士サファリパーク。ここを訪れる人は一年に百万人にもおよぶとか。ようこそいらっしゃいませとキリンサン。ラクダの群れに先導されて車を進めると、迫力ある動物の息づかいがすぐ目の前。ただし、車から一步も外に出るはいけません。この夏の残暑には参った参ったと猛獣たち、アフリカより暑かったのかしら？それでもエサの時間になると、車に負けるものかとラクダさん。

ここで生まれたライオンの赤ちゃんたち、夏バテかな？いいえ、伝染病の予防注射でした。

こちらは静岡県伊東市の伊豆シャボテン公園の中にある珍鳥の楽園・バードパラダイス。

動物好きの早津恵美さんは、幼い時の夢がかなって、鳥の飼育係になったとか。ここでは、アメリカや南米産の珍鳥が30種類も飼育されています。

恵美さんの仕事は園内の清掃から鳥の健康管理、そしてエサ作りと雑用すべて。男性飼育係にまじって女性はただ一人です。鳥たちの健康にはことに気をつかうとか。

鳥たちとともともっとふれあいをもち子供たちに夢を与えたいと恵美さん。動物たちとのふれあいに青春をかける早津恵美さんです。